平成27(2015)年 No.503

広報のだ 3月号

ホームページ http://www.vill.noda.iwate.jp
E-mail soumu@vill.noda.iwate.jp

内 容

広報で振り返るこの１年 ………… ２～４㌻
公共施設の節電システム完成 …… ５㌻
給与の公表 ………………………… ６㌻
生涯学習大会 ……………………… ７㌻
むらの話題 ………………………… ８～10㌻
生涯学習コーナー ………………… 11㌻
村からのお知らせ ………………… 12～13㌻
お知らせ・情報ステーション …… 14～15㌻
１歳になったよ 他 ……………… 16㌻

イズミさん おかえりなさい！

村出身お笑い芸人のイズミさんが１２３☆45（イズミヨーコ）として相方のヨーコさんと村生涯学習大会で講演を行いました。想定より平均年齢が高い会場でとまどいながらも「夢」について語ってくれたお二人。夢に向かう自分たちの姿を赤裸々に教えてくれました。講演の最後に披露したコントでは、野田村を題材にした内容で会場は笑いに包まれました！

（関連ページ 10㌻）

広報で振り返るこの一年

今年度も残すところあと10日ほどとなりました。今年度はがれき処理の完了や災害公営住宅の完成など復旧・復興の事業が進むとともに、荒海団結成など産業の発展への期待が高まる一年でした。広報で取り上げた内容をもとに振り返ります。

4

平成26年４月18日発行
広報のだ４月号（No.492）

▼三陸鉄道全線運行再開

３月11日の東日本大震災大津波による大きな被害を受けた三陸鉄道。職員の皆さんの「地域の足になる」という強い思いと背中を押す国内外からの温かい支援で、４月６日、北リアス線田野畑―小本間の再開通により全線運行再開を果たしました。

5

平成26年５月16日発行
広報のだ５月号（No.493）

▼安倍首相 村の復興状況を視察

４月27日、安倍首相が門前小路第２団地、野田中学校仮設住宅、南浜高台団地に足を運び、工事の進捗状況や抱える課題などを聞きとり、「国として応援していく」ことを明言しました。

キリン絆プロジェクト
４月11日　目録贈呈式

▼復興応援キリン絆プロジェクトによる支援決定

平成25年10月に〝のだ印の水産物ブランディングプロジェクトチーム〟が発足。キリンビールマーケティング株式会社による支援が決定し、ホタテを中心とする村水産業のさらなる発展と付加価値向上への期待が高まりました。

6

平成26年６月20日発行
広報のだ６月号（No.494）

▼がれき処理完了

災害廃棄物仮置き場の跡地整理が５月31日に完了。平成23年５月に本格的な処理を開始してから約３年で、東日本大震災大津波で発生したがれき16万７３３６トンの処理が終了しました。

▷米田地区二次仮置き場（処理中）

◀米田地区二次仮置き場（処理完了後）

7

平成26年７月18日発行
広報のだ７月号（No.495）

▼荒海団結成

７月７日、村特産ホタテをはじめとする海産物の出荷やＰＲなどを主体的に推進する「荒海団」の結団式が行われました。

７月７日　荒海団結団式
荒海ホタテ全国に発信

▼出産祝品に木製パズル

村では、平成26年度から出生児に対して出産祝品として木製パズルのプレゼントを始めました。村の花鳥木などがモチーフとなっているパズルは村の桜の木を使用したもので、だらすこ工房が制作。６月28日の贈呈式が初めての贈呈となりました。

8

平成26年８月22日発行
広報のだ８月号（No.496）

▼南浜地区・下安家地区災害公営住宅完成

７月31日、災害公営住宅である南浜住宅６棟と下安家住宅１棟の完成と入居を祝う「鍵引き渡し式」が役場で開催され、被災された方の我が家での生活がスタートしました。

南浜高台団地に完成した
災害公営住宅

▼野田バイオマス発電所安全祈願祭

株式会社野田バイオパワーＪＰは８月６日、明内地区に建設予定の野田バイオマス発電所の造成工事着工を発表しました。
２０１６年４月の営業運転開始を目指しています。

地鎮祭で鍬入れを行う株式会社
野田バイオパワーＪＰの大田代表
取締役

▼野田協業養豚組合設立40周年

農事組合法人野田協業養豚組合が昭和49年の設立から40周年を迎えました。７月11日に行われた記念祝賀会では、組合長理事の平谷東英さんが「国内での生き残りと地域の雇用拡大を含めた組合の長期経営を見据えた計画を進めたい」と50周年に向けて決意を新たにしました。

9

平成26年９月19日発行
広報のだ９月号（No.497）

▼念願の山車組競演

東日本大震災でこれまで地道に制作し、増やしてきた人形や太鼓・笛などを流失し、祭りで山車を出せずにいた下組。一般財団法人自治総合センターやアサヒホールディングス株式会社の助成事業、他の地区や村外の人々の力を借りて平成26年度ついに山車を引き出しました。下組の山車が復活したことで、念願の上組・中組・下組の三者競演が実現しました。

８月４日　泉沢・中平地区農業
基盤整備推進協議会設立総会

▼泉沢・中平地区農業基盤整備推進協議会設立

農業基盤整備事業（ほ場整備）の導入推進や、集落営農組織など農業の担い手へ農地を集める計画について話し合うことを目的に、農業関係者33人の出席のもと泉沢・中平地区農業基盤整備推進協議会が設立されました。

10

平成26年10月17日発行
広報のだ10月号（No.498）

▼山葡萄ワイン紫雫２０１３国産ワインコンクール銅賞

７月に行われた国産ワインコンクールで村産のヤマブドウを原料にした山葡萄ワイン紫雫２０１３が国内改良等品種部門（赤）で銅賞を受賞しました。

９月25日に行われた山葡萄ワイン
紫雫2013の「入賞を祝う会」

▼災害時等における応急復旧に関する協定締結

９月11日、村と久慈市上下水道工事業協同組合は「災害時等における応急復旧に関する協定」に調印しました。今後、災害時の迅速な水の確保が期待されます。

鮮やかな花壇が並ぶ「野田園」を担当する小学生。学校の中庭にプランター169個分の種を植えました

▼都市公園（十府ヶ浦公園）事業の取り組みが進む

平成28年度の完成を目指して進めている野田村都市公園事業では、小学生・中学生・久慈工業高校生などが主体となった取り組みが進められています。

平成26年11月21日発行
広報のだ11月号（No.499）

▼土地区画整理事業地鎮祭

土地区画整理事業内の災害公営住宅建設工事の地鎮祭が10月26日に執り行われました。災害公営住宅は年度内の完成を目指して工事が進められています。

立砂に鍬を入れる小田村長と武又議長

▼高齢者見守りなど相互協力

10月16日、村と日本郵便株式会社久慈郵便局、同野田郵便局の３者は災害発生時の対応と、平常時の高齢者などの見守り活動について相互協力することを目的とした協定に調印しました。

平成26年12月19日発行
広報のだ12月号（No.500）

▼のんちゃん20周年

村のイメージキャラクター「のんちゃん」が平成６年に誕生してから今年度で20年になりました。11月11日の鮭の日には、生みの親である櫻庭昇さんからのんちゃんに花束が贈られました。

▼南浜地区コミュニティセンターが竣工

東日本大震災による津波で流失した南浜地区公民館に代わる新たな集会所として南浜高台団地に「南浜地区コミュニティセンター」が完成しました。

11月23日には、木のぬくもり感じられる新たなセンターで竣工式が行われました

▼広報のだ５００号

昭和32年５月に「広報野田」のタイトルＢ４版２ページで創刊してから、12月号で５００号を迎えました。

平成27年１月16日発行
広報のだ１月号（No.501）

▼新たな行政区「新町（しんまち）」誕生

被災した村民の集団移転先として整備を進める城内地区高台団地を新しい行政区「新町」として設置することが決まりました。「新町」という名称は、名称の募集、新行政区名称検討委員による選考会、居住予定の住民に対するアンケートを経て決定したもので、城内地区高台団地は平成27年４月から新行政区としてスタートします。

12月５日　農事組合法人の設立総会が開催

▼農事組合法人宇部川ファーム

平成24年度からほ場整備事業を実施している宇部川地区に地域の担い手となる「農事組合法人宇部川ファーム」が設立され、北区の鹿糠沢津嘉さんが代表理事組合長に選出されました。

平成27年２月20日発行
広報のだ２月号（No.502）

▼６品の野田村ブランド誕生

1月21日、村自慢の産品の開発と全国への発信を目的とした野田村ブランドが６品誕生しました。

公共施設の節電システムが完成!!

エネルギーを効率的に使用するため、総務省の補助事業を活用して、役場・総合センターなどの公共施設の照明をLEDに変えました。また、各施設の電力量も「見える化」し、節電につなげます。

村体育館のＬＥＤ照明

1 公共施設の照明をLED化

公共施設の照明を、寿命が長く、消費電力が少ないLED（発光ダイオード）に変えました。

LEDは消費電力が少ないので、二酸化炭素の排出量が少なく、環境に優しいものです。

2 電気自動車専用充電器を設置

EV（電気自動車）の普及促進を図るため、専用充電器を道の駅駐車場と総合センター裏に設置しました。

利用料金は、当面無料です。

道の駅のＥＶ充電器

村民広場の充電ステーション

3 太陽光発電による無料充電ステーションを設置

太陽光を利用した無料充電ステーションを道の駅駐輪場と村民広場に設置しました。内部のコンセントでは、スマートフォンやノートパソコンに充電できるほか、外部コンセントでは、シニアカーの充電やイベント時の活用が見込まれています。

4 デジタルサイネージを設置

役場村民ホールにデジタルサイネージを設置し、各施設の電力使用量を皆さまにお知らせします。

電力使用量は、村のホームページ「主要な公共施設の電力消費状況」でも見ることができます。

役場正面玄関案内板上に設置したデジタルサイネージ

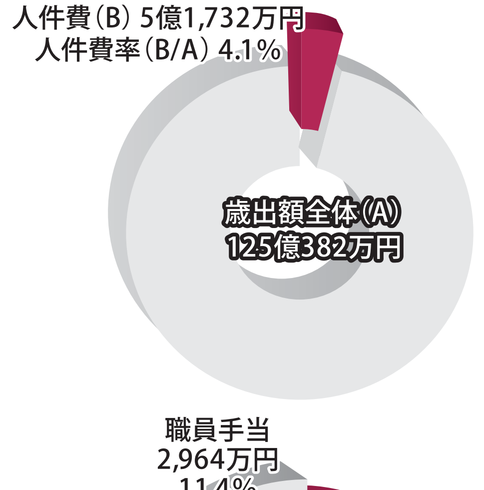
村職員などの

給与を公表します

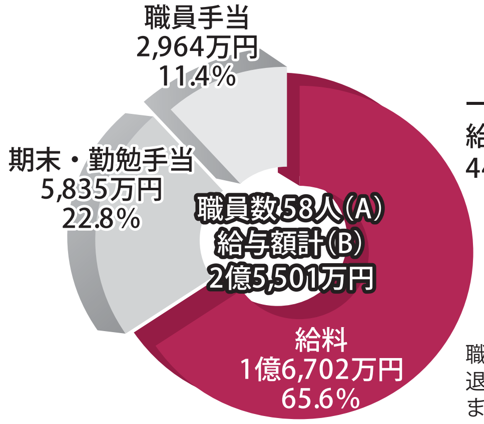
村民の皆さん一人一人が安心して暮らせるように村では、さまざまな事務や事業を行っています。それらを担う村職員の給与などは、条例や規則に基づいて支給されています。ここでは、村職員の給与など主な内容について公表します。

■問い合わせ　総務課☎78・2111

人件費・職員給与費の状況（平成25年度普通会計決算）



人件費には、特別職の給料や報酬を含みます



職員手当には、退職手当を含みません

職員数の状況（平成26年4月1日現在）

■一般行政職の級別職員数の状況

区分(級)	標準的な職務内容	職員数	構成比
1	主事、技師	18人	34％
2	高度の知識、経験を必要とする業務を行う主事、技師	6人	6％
3	総括主査、主任主査、主査	23人	41％
4	課長、室長、教育次長、事務局長又は主幹	5人	6％
5	高度の知識と経験を有する課長、室長、教育次長、事務局長又は主幹	5人	13％
6	特に高度の知識と経験を有する課長、室長、教育次長、事務局長	1人	0％
合計		58人	100％

■部門別職員数の状況

区分	職員数（年度）	
	26	25
一般行政部門	49人	46人
教育部門	7人	8人
公営企業部門	5人	6人
合計	61人	60人

職員の給料月額と特別職の報酬などの状況（平成26年4月1日現在）

■平均給料月額と平均年齢（一般行政職）

野田村		国	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
269,400円	39.1	331,919円	42.4

■学歴別の初任給・経験年数別平均給料月額の状況（一般行政職）

勤務年数	初任給	1年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上
大学卒	163,600円	198,100円	302,900円	338,600円	384,900円
高校卒	142,100円	151,800円	210,200円	325,900円	370,500円

■期末・勤勉手当

区分（月期）	6	12	計
期末手当（月分）	1.225	1.375	2.6
勤勉手当（同）	0.675	0.675	1.35

■特別職の給料・報酬など

区分	月額	期末手当
村長	615,000円	6月期　1.4月分 12月期　1.5月分 計　2.9月分
副村長	525,000円	
教育長	500,000円	
議長	246,000円	6月期　0.9月分 12月期　1.0月分 計　1.9月分
副議長	194,000円	
議員	175,000円	

■ラスパイレス指数の状況

区分	野田村
ラスパイレス指数	91.3

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の本村の給与水準を示す指数です

生涯学習大会

― 生涯にわたって学ぶ姿勢を尊ぶ ―

２月７日、村総合センターで生涯学習大会が開催され、12団体、103人が表彰されました。本大会は生涯学習への意欲を高め、学習活動に取り組むきっかけとすることを目的としたものです。表彰者や実践発表、記念講演の内容は次のとおり。（○は学年、敬称略）

村読書感想文等コンクール

■読書感想文

小学校低学年の部
《最優秀賞》日當羽琉②《優秀賞》橋場一晴②、山下陽花②《優良賞》米田麗乃②、小谷地梨帆②、佐々木謙成②

小学校中学年の部
《最優秀賞》中野颯太④《優秀賞》山田煌晟④、松本明日葉④《優良賞》北田乙紗④、林﨑琴美④、岩山釉空④

小学校高学年の部
《最優秀賞》貫牛海翔⑥《優秀賞》小野聖真⑥、小野寺菜々花⑥《優良賞》八幡勇也⑥、小野楓⑥、泉澤麻理亜⑥

中学生の部
《最優秀賞》中村樹里③《優秀賞》小野莉加子③、前田千晶③《優良賞》北田美優③、崎廣遥③、小野紗恵花②

高校生の部
《優秀賞》沢里紅葉①《優良賞》吉田容輔①、坂上愛梨寿①

■読書標語

中学生の部
《最優秀賞》松場柊子①《優秀賞》沢里樹③、前田千晶③《優良賞》中野彩加③、小野紗恵花②、中野千景①

■読書感想画

小学校低学年の部
《最優秀賞》松場純平①《優秀賞》新山愛璃①、佐々木悠泰①《優良賞》鈴木葵子①、外舘若奈①、釜谷美祐①

小学校中学年の部
《最優秀賞》小野華菜子③《優秀賞》小野颯太③、林﨑俊輔③《優良賞》外舘杏咲③、道上まりん③、澤口奏③

小学校高学年の部
《最優秀賞》大澤緋美華⑤《優秀賞》小野寺夢佳⑤、小野寧久⑤《優良賞》小野寺優花⑤、大沢萌夏⑤、坂本柚月⑤

中学生の部
《優秀賞》泉沢陽菜③、松葉みゆ①

■小説

中学生の部
《優良賞》佐々木明優華③、広内朋花①、山形百加①

村教育振興会

■学芸表彰

野田小学校
髙橋蘭⑥、林﨑美紀奈⑥、松葉良太⑤、林﨑琴美④、小野笑花②、野田小学校合奏団、同フルート三重奏、同金管六重奏

野田中学校
大澤菜緒③、中野那都③、米田由希③、中村美結③、中村佳乃③、中村樹里③、外舘奈々③、堅谷凪沙③、中野優奈③、北田美優③、貮又柚花③、坂本美海③、明内美星③、沢里美結③、野田中学校吹奏学部

■善行表彰

久慈工業高等学校
久慈工業高等学校生徒会

■健康スポーツ表彰

野田小学校
貫牛海翔⑥、中村琉暉⑥、野田小学校6年男子4×100メートルリレー

野田中学校
大沢彪③、田中大成③、大澤菜緒③、小野莉加子③、佐々木緩菜③、沢里頼①、小谷地奏太①・沢里悠太①ペア、野田中学校野球部野田三崎合同チーム、野田中学校女子ソフトテニス部

久慈工業高等学校
大下巧③、土内嘉理③、米内政継③、堀越大樹③、中野公貴③、佐々木貴大②、大下和希②、菊地拓弥②、山口雅人①

久慈高等学校
小野魁斗③

スポーツ少年団
帷子塁（久慈剣道スポーツ少年団）、三上京史（直心館）、小野寧久（同）、山田煌晟（同）、松川咲埜（同）、次嘉大海（同）、直心館、野田フェニックス

花いっぱいコンクール

【春季】《最優秀賞》団体・サロンあづび、個人・晴山ちづ子【秋季】《最優秀賞》団体・北区はまなす会、個人・晴山ちづ子

実践発表

野田小学校6年生一同
「広げよう元気と笑顔の輪」

■読書感想文発表

野田小学校6年　髙橋蘭
「目に見えない大切な物」
野田中学校3年　中村樹里
「未来への扉を開く」

記念講演

123☆45「夢 色々な経験と自分たちの将来像」

総務省消防庁配備 緊急消防援助隊車両

拠点機能形成車両配備で防災力強化へ

２月25日、久慈広域連合消防本部に「緊急消防援助隊拠点機能形成車両」が配備されました。本車両は国による国有財産の無償使用制度を活用し、総務省消防庁から久慈消防本部を含み全国９か所への配備が決定されたものです。100人規模が寝泊まりすることができる大型エアーテントや簡易ベッド、シャワーユニット、調理セット、発電機などの資機材を積載した車両で、災害時の長期かつ過酷な環境下での消防応援活動を支援するための車両として開発し配備されました。

今後、大規模な自然災害発生時などでの活動の拠点となり、消防応援活動の強力な支えとなることが期待されます。

◀緊急消防援助隊拠点機能形成車両
全長約12m×全幅約2.5m×全高約3.6m。車両荷室部分がせり出し約40㎡の空間を確保することができる

野田暮らし体感交流ツアー・冬

交流活性化で村を元気に

村外の若者が民泊を通して、野田の暮らしを体感する交流ツアーが２月24日～26日までの３日間、村内各所で開催されました。関西学院大学、京都大学などからツアーに参加した学生は19人で、６世帯が民泊を受け入れ。今回のツアーリーダー大阪大学１年の豊田祥史さんは２回目の民泊を通して「大阪にないものが村にはある。村には会いたい人がいます」と話します。参加者たちは郷土料理づくりや漁師体験、農作業体験などを通して野田村の暮らしを肌で感じていきました。

学生と民泊でお世話になった皆さんとの大交流会

岩手銀行“小さな親切運動”

小学校へコスモスの種を贈呈

２月24日、野田小学校の全校朝会で岩手銀行からコスモスの種２リットルが贈られました。種は、同行が住みよいまちづくりのために取り組んでいる「小さな親切運動」の「まごころ運動」の一環として贈呈されたものです。贈呈式で同行野田支店の菊池喜久男支店長は、「コスモスには真心という花言葉があるそうです。学校や地域にたくさんコスモスを植えて明るい学校、明るい村をつくってほしいです」と挨拶し、児童会長の橋本雄心くん（５年生）に種を手渡しました。

菊池支店長から「大切に育てます」と笑顔で受け取る橋本くん（写真右）

介護予防教室「どっこいしょ！」

優しい気持ちで認知症と向き合う

主に65歳以上の住民を対象とした介護予防教室「どっこいしょ！」～認知症と生きる～が２月６日、国民宿舎えぼし荘で行われました。

野田村地域包括支援センターが主体となって実施した本事業には47人が参加し、認知症の正しい知識を学びました。

キャラバンメイトや野田村地域包括支援センター、村職員などが出演した学習劇も披露され、認知症に気付く瞬間や受診のタイミングなどについて、分かりやすく紹介しており、なまりの効いた熱演には終始笑いが止まりませんでした。

◀認知症のおばあちゃんを熱演

▷学習劇で絶えない笑い声

伊東薬局薬剤師である伊東祐太郎さんによる最新認知症薬についての講話では、実際に認知症となった家族の介護体験を交えて説明がなされ、参加者は興味深そうに話に耳を傾けていました。認知症の人には決して怒らず優しい言葉をかけることが大切とのことです。

参加した坂下美智子さん（下泉沢）は、「とても分かりやすくて楽しかった。歩けるうちはまた参加したい」と事業内容に満足した様子でした。

伊東さんによる内容盛りだくさんの講話

農家レストランオープン

地元産たっぷり野菜で元気！

２月18日、下明内地区に農家レストラン「農家食堂つきや」が誕生しました。かまどのつきやを経営する小野寺信子さんが長年の夢を実らせオープンさせたものです。現在のメニューは「日替わりおまかせ御膳」と「うきうき団子」。小野寺さんは「郷土料理は薬膳。地元の野菜や浜のものなどをたっぷり使って、身体に優しいものを提供したい。郷土料理を食べて元気になってほしい」と話し、その言葉からは、地域の人の身体を気遣う小野寺さんの優しさが感じられました。

ヘルシーで食べごたえ満点の日替わり御膳 650円

食育出前授業「シイタケ学校給食」

シイタケの美味しさ発見

１月22日、子どもたちの食への関心を高め、健康な食生活を営む力を育てる食育授業「シイタケ学校給食」が小学校３年生を対象に行われました。生産者の米田榮行さんや県担当職員からシイタケの育て方や旨みの理由などを聞いた児童は、給食の時間で沢煮椀やハンバーグソースに使われたシイタケを美味しそうに頬張りました。味が苦手と話していた鈴木姫花ちゃんは「米田さんの話などを聞いて食べてみたいと思った。食べてみたら美味しかったのでこれからも食べたい」と授業を通して美味しくシイタケを食べられるようになりました。

美味しいシイタケで丈夫な身体ができるよ！

食育出前教室「ホウレンソウ学校給食」

寒さでぎゅっと甘くなる

１月26日、小学校４年生を対象とした食育出前教室「ホウレンソウ学校給食」が行われました。児童らは、生産者の辻鼻久さんから寒さに耐えることでぎゅっと甘味が増す「寒じめホウレンソウ」について、生産の大変さや甘味の秘密、他のホウレンソウとの形の違いなどを教わりました。教室にはホウレンソウのキャラクター「寒次郎」も登場し、賑やかな食育授業となりました。

寒次郎と同じポーズでカシャッ！

生涯学習大会で「夢」語る

123☆45（イズミ ヨーコ）さん講演会

２月７日に行われた村生涯学習大会で「夢 色々な経験と自分たちの将来像」と題して123☆45さんの講演会が行われました。講演の中でお二人は「絶対に無理だろうと思っていたことが意外と叶う。横道にそれた時にヒントがあったりする」と夢を持っている人たちの背中を押しました。講演を聞いた林﨑美紀奈さん（12歳）は「123☆45さんの話を聞いて、今の自分の夢を諦めないで頑張って叶えたいと思いました」と目を輝かせていました。

写真左からイズミさん（村出身）、ヨーコさん（東京出身）

久慈地方農業振興大会

地域農業を牽引

農業、農村の活性化を図るために開催される久慈地方農業振興大会が２月３日、久慈市で開催され、養豚やきゅうり、花きなどの分野で本村の６個人１団体が表彰されました。

受賞者などについては下記のとおり。

▷畜産優秀者表彰

養豚部門　優秀賞　農事組合法人野田協業養豚組合

▷園芸生産拡大者表彰

品目別販売優秀賞　小野寺茂（きゅうり）

小野　守（花き）

市町村別優秀賞　辻鼻　久

全農岩手県本部園芸部長賞　鹿糠沢津嘉

▷久慈地方フラワーコンテスト

奨励賞

平清水幸広

小谷地千代

表彰を受ける辻鼻久さん

アサヒグループ・コミュニティ助成事業授与式

助成で地域再生へ背中押す

２月６日、被災した下組の大太鼓修理費としてアサヒグループからいただいた助成金の授与式が役場で行われました。出席したアサヒビール株式会社梅垣岩手支社長から「世代を超えた郷土芸能に対する支援という目的に沿った使い方で大変嬉しい。必要があれば今後もぜひ活用してほしい」とあいさつがあると、下組頭の晴山浩貴さんは「おかげさまで山車をだせた。これから祭りや山車づくりを盛り上げていきたい」と応えました。

写真左から小田村長、梅垣支社長、下組頭 晴山さん、下組会計 佐藤仁昭さん

★４月18日（土）　14：00～　村図書館内児童室
図書館ボランティアグループ「あっぷっぷ」による読み聞かせの会があります。こどもはもちろん、読み聞かせに興味のある方、大人の方も大歓迎！お気軽にお越しください！

4月おはなし会

第19回村長杯中学校バレーボール大会

野田中学校県大会出場権獲得！

２月28日、村体育館で第19回村長杯中学校バレーボール大会が開催され、久慈管内の中学校10校が出場しました。本大会は春季バレーボール県大会の予選会も兼ねており、各チームとも日頃の練習の成果を存分に発揮し、チーム一丸となって試合に挑む姿が見られ、応援席からも熱い声援が飛び交うなど会場は大いに盛り上がりました。決勝戦は野田中学校対久慈中学校で、接戦の末野田中学校は惜しくも敗れてしまいましたが、５月９日～10日に久慈地区で開催される県大会の切符を手にしました。

第55回岩手の読書習慣協賛事業 朗読会in野田

生の朗読でやさしいひととき

２月８日、村生涯学習センターで、朗読講演や朗読サークルの指導などで活躍中の東百道（ひがしももじ）さんら３名が千葉県から来村し「朗読会in野田」が開催されました。

子どもの部と一般の部合わせて約80人が来場し、読み聞かせや民話、朗読など、たくさんのお話しを聞き、魅力的な物語の世界に引き込まれていました。

悠YOUスポーツクラブ「スキー・スノーボード教室」

ウィンタースポーツを満喫♪

２月21日と28日の２日間、悠YOUスポーツクラブ「スキー・スノーボード教室」がくのへスキー場で行われ、児童・一般合わせて12名が参加しました。初めてスキーに挑戦する人が多く、参加者はインストラクターの指導を受けながら一生懸命練習に取り組んでいました。

何回も転びながらも、最後には一人で滑れるようになり、元気いっぱい冬のスポーツを満喫しました。

いきいきライフ「ストレッチポール教室」

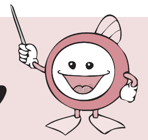
ポールで体感 リラックス効果

２月10日、村総合センターでいきいきライフ「ストレッチポール教室」を開催しました。ストレッチポールを初めて体験する参加者が多く、ポールの目的や使い方、体の動かし方など講師の説明に真剣に耳を傾けていました。

半円状のポールの上に寝転がり簡単な体操を行なうと、床に体が吸いつくような感覚を覚え、からだが軽くなったり背中が楽になったりと、教室終了時には参加者はとてもリラックスした様子でした。

快適な暮らしと美しい自然のために…

広がる公共下水道エリア



■受益者分担金制度

下水道が整備されると生活環境の向上などと合わせ土地の資産価値などが上がります。

下水道整備では、限られた地域の人だけが利益を受けるため、利益を受ける受益者（土地の所有者・権利者）から建設費の一部を負担していただくのが「受益者分担金制度」です。

分担金は、下水道を利用するしないにかかわらず、利用開始可能となった年度から、土地の面積に応じて３年または５年の分割で納めていただきます。負担は一度限りです。

（受益者負担金算出例）

▽公共下水道事業分担金

土地面積１㎡あたり280円を掛けた額に１戸あたり10万円の負担金の合計額

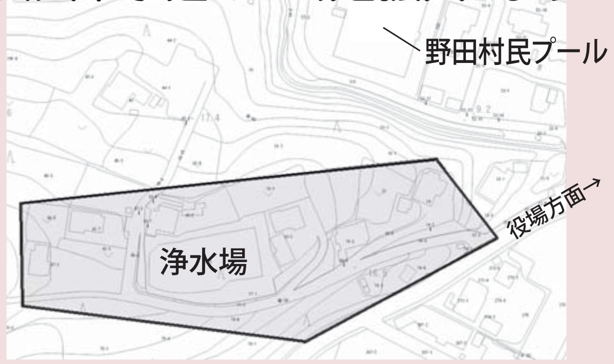
計算例…100坪（約330㎡）の場合

330㎡×280円＋10万円＝19万2，400円

▽農業・漁業集落排水事業分担金

１戸あたり20万円

公共下水道の区域を拡大します



公共下水道の区域を拡大します

■浄化槽設置へ助成

公共下水道の事業認可区域と集落排水事業区域を除いた地域で新たに浄化槽を設置しようとする場合、村からの助成があります。

ただし、助成金の額には限りがありますので、希望する人は事前に地域整備課にご相談ください。

▼問い合わせ

地域整備課　☎ 78・2933

浄化槽設置補助金額

人槽区分	補助金額	
	専用住宅	賃貸目的で設置される専用住宅
5人槽	40万円	35.2万円
7人槽	56万円	44.1万円
10人槽	80万円	58.8万円

※設置費用は、個々の条件によって異なりますので、村の工事指定店にご相談ください。

歯みがき頑張ってるよ！

むし歯がなかった子どもたち

２月13日に行われた３歳児の歯科検診で５人の子どもたちが「むし歯なし！」とキレイな歯を褒められました。この調子で歯みがき頑張ろうね！

八幡晴琉（はちまんはる）くん

★お母さんから
これからも歯みがき頑張ろうね！

坂本陽彩（さかもとひいろ）ちゃん

★お母さんから
お兄ちゃん、お姉ちゃんに続いたぞ!! やったぁ〜!!

中屋敷和歩（なかやしきかずほ）くん

★お父さんから
毎日仕上げみがきを頑張っています。これからも頑張ろうね！

滝沢慶次郎（たきさわけいじろう）くん

★お母さんから
仕上げみがきを頑張っています！

坂本樺音（さかもとかおん）ちゃん

★お母さんから
食べたら頑張って磨こうね！

空き家・宅地を募集しています

村では、村内への移住と地域の活性化を図るため、空き家や宅地の情報を移住希望者などへ提供する「空き家情報バンク」事業を行っています。貸してもいい、売ってもいいという物件をお持ちの人や、事業について詳しく知りたいという人は、お気軽にご連絡ください。

■対象物件

村内の利用していない、または近く居住しなくなる住家、宅地など（貸家・アパートなどの営利を目的とした物件は対象外）

■問い合わせ

産業振興課　☎ 78・2926

災害義援金の受入状況

村にいただいた義援金についてお知らせします。皆さまからの温かいご支援ありがとうございます。

受入期間　２月１日〜28日

受入件数、金額　２件　41円

受入総件数、金額　1,290件　106,683,520円

防犯用電話自動応答録音機器の貸し出しについて（お知らせ）

県内では、振り込め詐欺をはじめとした特殊詐欺による被害が多数報告されています。野田村地域安全協議会では、このような特殊詐欺による被害の防止を目的に、「防犯用電話自動応答録音アダプター」の無償貸し出しを行います。

■対 象 者　村内に住所を有し居住している人

■貸出期間　６カ月間（原則）

■貸 出 数　５台

■申し込み方法

申込用紙に必要事項を記入し村住民福祉課へ提出してください。※印鑑不要

■問い合わせ・申し込み

野田村地域安全協議会（村住民福祉課内）

☎ 78・2928

★防犯用電話自動応答録音アダプター

電話機につなぐだけで自動的に応答、通話を録音。迷惑な電話を未然に防ぎます。電話工事は不要で取り付け簡単。

中小企業者事業所などの再建費用補助

村では、被災した中小企業者が、事業再開のため、店舗や工場などを再建する経費や事業用資産の購入費など、被災前の資産の復旧に要する経費に対して補助を行います。

（問い合わせ）
産業振興課　☎78・2926

■補助金の交付対象者

東日本大震災津波で事業所などが全壊・流失し、村内で再建する中小企業者

※県が実施する他の震災関係補助金の交付決定を受けた中小企業者は対象になりません（平成23年度に実施した修繕費補助を含む）

■補助対象経費

・建物やその他付属設備の再建費用
・事業用機械などの購入費用
（車両などの自走式機械は除く）

※原則として、固定資産課税台帳に登載されていた資産の復旧経費が対象となります

■補助の条件（抜粋）

・年度内に工事が完了し、補助対象経費が100万円以上（消費税抜き）であること
・中小機構仮設店舗を利用している場合、別途条件があります

■補助金額

・補助対象経費の２分の１以内
・補助の上限は業種を問わず2,000万円

■申請方法、必要書類

・申請書（産業振興課窓口）
・被災状況が確認できるもの（罹災証明書など）
・復旧に要する経費が確認できるもの（見積書、契約書の写しなど）
・位置図（被災前、被災後）
・登記事項証明書（法人の場合）
・所得税申告書の写し（個人事業者の場合）
・復旧する設備などを被災時に所有していたことを証明する書類（固定資産評価証明書など）

■申請期限（平成27年度分）

４月１日(水)〜12月10日(木)

戸籍の窓口
（２月受付分　※敬称略）

☆お誕生おめでとう
狩野　太壱（たいち）（宏明・聡子）　旭　町

♡いつまでもお幸せに
（大沢　直人　旭　町
　大城　ゆかり　久慈市）
（大道　孝行　中　沢
　玉川　かつみ　玉　川）

■ご冥福を祈ります
古山　五三郎（92）　北　区
内間木　義夫（79）　米　田

人の動き

男	2,172 人	（－1）
女	2,320 人	（±0）
計	4,492 人	（－1）
世帯数	1,650世帯	（－1）

（人口、世帯数は外国人を含む）

事故などの状況

村内の交通事故	人身事故	０件
	物損事故	４件
救急車出動件数		15件
	（うち村外	６件）
飲酒運転検挙者数		０人

駐在所だより

☆特殊詐欺被害の防止を

岩手県内全域に、振り込め詐欺の予兆電話と思われる電話が頻繁にかかってきています。

電話の相手が「レターパック、宅配便で現金を送れ」「電話番号が変わった」「必ず儲かる」「名義を貸してほしい」などと言ったら、それは詐欺です！

このような電話がかかってきたら一人で判断せず、必ず家族や警察に相談するようにしましょう。

野田駐在所長　山根　誠 ☎78・2161

採用　自衛官募集

各種自衛官を募集しています。

募集種目	応募資格	受付締切
幹部候補生 一般	22歳以上26歳未満（20歳以上22歳未満は大卒（見込含））、大学院卒は28歳未満	5月1日
幹部候補生 歯科・薬剤	専門の大学（見込含） 歯科：20歳以上30歳未満 薬剤：20歳以上26歳未満（大学院卒は28歳未満）	5月1日

■問い合わせ
自衛隊久慈連絡所
☎0194・53・5419

採用　国税専門官募集

応募資格
Ⅰ　昭和60年４月２日～平成６年４月１日生まれの人
Ⅱ　平成６年４月２日以降生まれの人で次に掲げる人
①大学を卒業した人および平成28年３月までに大学を卒業する見込みの人
②人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人

申込期間

インターネット	４月１日（水）～13日（月）
郵送・持参	４月１日（水）～２日（木）

■問い合わせ
仙台国税局人事第二課
☎022・263・1111（内線3236）

相談　多重債務相談

東北財務局盛岡財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、悩んでいる人からの相談に応じています。相談は秘密厳守・無料です。

相談専用ダイヤル　☎019・622・1637
時間：月～金曜日（祝日、年末年始除く）
8：30～16：30

住宅　災害公営住宅入居者募集

1　公募する住宅
本町住宅　５号棟
野田村大字野田第19地割９番地１
木造平屋１戸建　74.62㎡
（洋室×3、ダイニングキッチン、ユニットバス、水洗トイレ）
2　家賃月額　5,900円～51,200円
3　入居資格
⑴東日本大震災の被災者であること
⑵暴力団関係者でないこと
⑶住宅再建に係る各種補助金を受けていないこと
4　申込締切　４月３日（金）
5　入居開始　５月１日（予定）
6　その他
⑴多数の申込者がある場合は、抽選により決定します。
⑵現地見学を希望する人は、対応いたしますのでご連絡ください。

■申し込み・問い合わせ
村地域整備課　☎78・2933

相談　歯のテレホン相談

岩手県保険医協会では、皆さんからの歯科に関する悩みを解消するため、「ヨイ歯デーテレホン相談」と題し、歯や口の中の健康に関する無料電話相談を行います。

実施日　４月17日（金）
受付時間　10：00～19：00
回答時間　19：00以降

受付時間に一旦相談を受け付けた後、折り返し協会歯科医師から相談者に回答の電話をします。

受付内容　歯や口に関する悩みについて
相談料　無料
相談ダイヤル　☎019・651・7341
▷岩手県保険医協会ヨイ歯デーテレホン相談係

相談　住宅建築相談会

白樺会では、被災者の住宅再建のため、建築士、土地建物取引主任者、ファイナンシャルプランナーなどによる相談会を以下のとおり開催します。

相談会は事前予約が必要となります。相談を希望する人は白樺会事務局へお問い合わせください。

相談会日程（13:00～17:00）	平成27年4/14、6/9、9/8、12/8、平成28年3/8
会　場	野田村生涯学習センター談話室
相談料	無料

■問い合わせ　白樺会事務局（㈱青松内）
☎75・3506

催し　絵本コンサート
はなちゃんの はやあるき はやあるき

野田村生まれの宇部京子さんが、東日本大震災での野田村保育所の実話をもとにした絵本「はなちゃんの　はやあるき　はやあるき」を出版しました。下記の日程で朗読、ピアノ、合唱と映像（絵本）によるコンサートが開催されます。

日　時　３月25日（水）午後７時から
場　所　盛岡市民文化ホール 小ホール
チケット　一般前売1,500円（当日1,800円）
高校生以下前売　700円（当日1,000円）
親子券2,000円（前売りのみ）

※チケットの購入、会場までの移動などは各自申し込み・手配となります。

採用　東北地区国立大学法人等 オープンセミナー

参加する場合は専用フォームから要事前予約
http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/

平成27年度試験の受験資格保持者を対象に職員採用試験の概要や流れ、各大学の業務内容などについて説明するオープンセミナーを開催します。

弘前市	5/19（火）	15：00～	弘前大学	創立50周年記念会館みちのくホール
盛岡市	6/6（土）	13：30～	岩手大学	人文社会科学部５号部51大講義室
仙台市	5/31（日）	13：30～	東北大学	百周年記念館川内萩ホール
秋田市	5/21（木）	16：30～	秋田大学	大学会館１階新食堂
山形市	5/30（土）	15：30～	山形大学	基盤教育２号館221番教室
福島市	5/27（水）	15：00～	福島大学	共通講義棟L3教室

■セミナーに関する問い合わせ
東北地区国立大学法人等職員採用試験事務室　☎022・217・5676

★今月の広報を読んでクイズにお答えください（^v^）★

＝question＝
野田村出身のお笑い芸人さんのコンビ名は？
①123☆45　②ⅠⅡⅢ☆ⅣⅤ　③54☆321

■応募方法
はがきに答え、住所、氏名、イラストなどを書いて下記担当まで送ってください！
〒028-8201 野田20-14　総務課 広報クイズ担当

■先月号の答え▷②　■先月号の当選者▷▷久保羽咲ちゃん
鈴木葵子ちゃん、松本明日葉ちゃん、鈴木姫花ちゃん、小野寺花梨ちゃん

野田村のホタテ和風ドレッシングが3人に当たる！

広報 quiz

年金情報
～保険料収納業務の民間委託～

日本年金機構では、国民年金保険料が未納となっている人に電話や文書、戸別訪問による納付案内や保険料の収納業務を民間事業者に委託しています。

県内の委託業者は「株式会社アイヴィジット」です。

委託事業者が保険料をお預かりする場合は、日本年金機構から送付された保険料の「納付書」をお持ちの場合のみです。「納付書」をお持ちでない人からは委託事業者が現金を徴収したり、領収書を発行したりすることはありませんので、ご注意ください。

■問い合わせ
二戸年金事務所　☎0195・23・4111
村住民福祉課　☎78・2928

国保情報
～被保険者証の更新～

国保加入者が現在使用している被保険者証の有効期限は３月31日です。４月からの新たな被保険者証は３月下旬までに郵送しますので確認をお願いします。有効期限が過ぎたものは各自で処分してください。

村外に転出し、学生用の被保険者証の交付を受けている人は毎年度交付申請が必要です。印鑑と在学証明書を持参し申請してください。

学生用被保険者証の交付を受けている人が学校を卒業した場合は「資格喪失届」が必要となります。二重加入にならないよう忘れずに手続きをしましょう。

■問い合わせ
村住民福祉課　☎78・2928

3月 別れの月　4月 出会いの月
つまずいたらゆっくり立ち上がればいい
失敗したら力を蓄えてやり直せばいい
皆さまの御来店
お待ちしてます
Beauty Salon セキモト
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

この道60余年
(有)櫻庭石材店
戒名入れ、墓所工事一式、記念碑など
復興元気に営業中！
※従業員募集※
18才～55才（要、普通（中型）自動車免許）
定員1～2名（詳しくは、面接にて）
野田村新山33-11-5　TEL/FAX 0194-78-3164（自宅兼事務所）
TEL 0194-78-2402（会社工場）

『復興！七福スタンプ抽選会』のお知らせ！

次回の抽選は、４月16日（木）午前10時より
(有)マミーストアー様店舗内で行います。

★参加方法★
満点台紙は右上の住所・氏名欄にご記入の上ご利用ください。
加盟店から集められた満点台紙の右上の住所・氏名欄を抽選券として３ヶ月に１回、厳正なる抽選会を行っております。応募の中から３千円分の商品券が10名様に当たります。

あなたも是非、集めて、貼って、使って　抽選会にご参加下さい。

お買物は野田村スタンプ会加盟店をご利用ください。事務局☎78・2012

加盟店情報 ≫≫≫　今回は抽選会場となる㈲マミーストアー様をご紹介致します。
年中無休。朝８時30分より午後７時30分まで営業しており、取扱い商品は食料品・日用雑貨・雑誌・生花・米・酒 etc　お弁当・惣菜もございます。
スタンプ券を出し忘れていたら遠慮なさらずに声を掛けて下さい！
従業員一同お待ち申し上げております。（店主）

鈴木智晴さん、恵さん（港）

三女　鈴木 理織（すずき りお）ちゃん

お姉ちゃんから

歩けるようになったらお外でいっぱいあそぼうね！

松川泰洋さん、久美子さん（上明内）

長女　松川 美都（まつかわ みと）ちゃん

父・母から

１歳おめでとう!! 次は何が出来るようになるか楽しみにしてるよ♡

1歳になったよ！ 3月生まれ

みんなの声 イラストコーナー

鈴木葵子（あおい）ちゃん（港・7歳）

㋲とっても上手に描けてるね！強そう！

鈴木姫花（ひめか）ちゃん（港・9歳）

㋲ウインクしててかわいい♡

松本明日葉（あすは）ちゃん（門前小路・10歳）

㋲みんなでついたつきたてのおもち最高だったよ！

久保羽咲（うさ）ちゃん（下新山・8歳）

㋲ブルーのメッシュがオシャレ！

小野寺花梨（かりん）ちゃん（下明内・6歳）

㋲おゆうぎ会 いっしょうけんめいがんばってたね！

佐々木茉奈（まな）ちゃん（中沢・9歳）

㋲小正月の日はドキドキするね（汗）

友好市町村だより

アポイ岳ジオパークのまち
北海道 様似町

昆布産地の振興・活性化のヒント
～「日高昆布フォーラムインさまに」が開催～

「日高昆布フォーラム　イン　さまに」が、２月１日(日)に様似町中央公民館で開かれ、約230人が参加しました。日高昆布フォーラムは、日高昆布の優れた特性、うま味、活用方法を広めようと、平成20年度から様似町や札幌市で行われ、今回で７回目の開催。今回のフォーラムでは、生産者と消費者が、産地の振興・活性化を目指すために、昆布を取り巻く生産・流通・消費についての現状を学びました。また、休憩時間にはロビーで、手作り昆布茶や特製シカ肉昆布巻き、昆布シフォンケーキなどが振る舞われ、昆布を使ったおもてなしは、参加者に大好評でした。

エゾシカ肉を日高昆布で巻いて煮込んだ「特製シカ肉昆布巻き」の試食コーナー

プチインフォメーション　山火事注意！

昨年は県内で46件の山火事が発生し、その多くが３～５月に発生しています。この時期は山火事発生危険期です。山火事の多くが、野焼きや焚火から発生していますので、風が強い時や乾燥している時は、野焼きなどはしないようにしてください。

また、林内での作業や山菜取り等で山に入るときは、火の取り扱いには十分注意してください。

■発行：野田村　■編集：総務課　〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田 20-14　☎0194-78-2111